

目次

十一 八 八六六四三二二一

東其他日本との間に紛糾の種子を蒔きし各種の問題を解決せんが爲めに奔走し叫び、寢食を忘れての勞を多とせざりしにあらず、吾謂はゞ敵味方の狀態に相互饒慢なくされし設置さば云へ、吾人は其の健氣さを激賞したるや、將た其の奮闘に對して今尚深の敬意を表したる也、然かも今尙ほ人をして支那の爲めに惜まざらんとするも得ざる者あり、他なし

た。その時、海沿の船隻はつたに、
からぬ清氣のたけで、下のふたは言まじく
の電報を北京政府へ發したと事だ、其れは眞
ふである。曰く沈鴻英が都に引へたが、
たは、糧運の支振は、兵心を散逸せしが、抑
もの原で、その貴州も雲南も、も一とて
廣東を抜くには、雲の勢には都て實力
底で其の兵隊は已に廣西の國境を壓し、
て形勢した。九で安の中興軍、速が
福建と江西の常道を共にて約を履
るんじ、廣西の急に赴き、其の救援に問
ふ所なきを期せしむるが、若しかに
の廣西は慣れに起られ、た、或れぬが、中興

上海黃浦灘路三十一號

哈爾濱
スラバヤ
リオ、
デジャチイロ

鹽池其外ノ
エニス、アイレス、

「グエサイユと平和條約に對する調印を美事に峻拒して、天晴其の面目を發揮して」、單に國際聯盟の範圍を脱しては世界の衆兒たる境遇に甘んぜざること能はざる厭に、引續き訂結されし奧國との平和條約が又國際聯盟規約の其の開卷第一に掲ぐるものか、天の與へど旨諭の浮家同議に、打喜びつゝ勿惶後を、を懼るゝが如く、闇雲に調印の手續を了したる一事也、同じく平和條約也、同じく

[illegible]

● 資本金	六〇,〇〇〇,〇〇〇圓
● 拂込濟	四五,〇〇〇,〇〇〇圓
● 積立金	一〇,三八〇,〇〇〇圓

本支店及出張所

臺北、臺中、臺南、基隆、嘉義、高雄、宜蘭、淡水、新竹、屏東、花蓮港、臺東、澎湖、金門、馬祖、

國國際聯盟規約也、而して一には調印し、他は調印せすと云ふが、不徹底至極、凡て兒戲也、否乎歐兩端也、醜體也、其支那と之を對し、國國際聯盟に溶する事、峴面に多大なても、言はゞ人々が知らず、然り之を其の形跡に顧みるも、未だ其の效力として、是は取立て、認めらる者なきにあらざるや、且つ米國の預じめ批准せるを知らば、狂態に近き狼狽を辭するな

[illegible][illegible]

吾人は既に太平洋會議の開催を聞く、更らに支那をして直接間接寧ろウエルサイユ會議以上に奮闘せしめんとするや、切なる者なり又候不徹底の舞せぬを望むに堪へず

まづ、手本に就て、尙餘錯鎔、小其のや
ない、此又無理のない話、馬賊上りの悲し
給んぞ、繆綸、見るに足る者なき怪しむに足ら
すで、末路又山賊上りの陸榮廷と南北揃ひも
揃つて二幅對つて歌はれどもと限らるゝが、入
らぬ節、隣國のやぢが持病の癩氣を頭痛に
病んで顫り、とヤキモキして居る連中もある

電話	輸出輸入係	二、一六三
預金、送金係		三、四八〇
丁客專用		三、四八一
買辦部		二、八四一

● 資本金 壹億圓拂込済

● 積立金 五千三百萬圓

● 本店 横濱

● 支店 東京 神戸、大阪、名古屋、長崎
下之郷、倫敦、里昂、漢堡、シド
ニー、紐育、桑港、ロサンゼ
ルス、シヤートル、布哇、孟買、
支店



上海黃浦灘路三十一號

リオ、デジャヴエス、アイレス、
ハラバ、ハルマ、ハルマ、ハルマ
牛島、大連、奉天、開原、長春
青島、濟南、漢口、天津、北京
イラバヤ、ニラ、西貢、香港

横濱正金銀行

支店 支店 支店 支店 支店
輸出 輸入 輸出 輸入 輸出
金庫 金庫 金庫 金庫 金庫
係二七二 係二七二 係二七二 係二七二 係二七二

一、預納金係三三三三
 一、出納係三三三三
 一、資本金
 六〇、〇〇〇、〇〇〇圓
 一、拂込濟
 四五、〇〇〇、〇〇〇圓
 一、積立金
 一〇、三八〇、〇〇〇圓

本支店及出張所
 臺北、臺中、臺南、基隆、嘉義、高雄、宜
 蘭、淡水、新竹、屏東、花蓮、臺東、澎湖

上海黃浦灘路第拾六號

引先アリ

東、汕頭、廈門、福州、九江、漢口、新嘉坡、
坡、スラバ、スマラン、紐育、倫敦、
孟買、桃園、バタビヤ其他各所ニ取
引先アリ

支配人 柳田直吉

支配人席 一三三二

臺灣銀行

電話	輸出輸入係	二、一六三
預金、送金係		三、四八〇
丁客專用		三、四八一
買辦部		二、八四一



週聞要報

廣西敗れたる

陸榮廷の引退

廣東軍が愈々廣西攻撃を開始するや、廣西軍は先んじて發して人を制するの計を以て勢勇ましく多方面に分れて廣西侵入を愈々北江連陽數縣、高州茂化數縣、雷州、廉州、欽州等を破竹の勢ひを以て占領したるも其後形勢一變廣東軍が逐漸各地を收復し北江には間もなく廣西軍の影を認めざるに至りたり、初め沈鴻英が土匪と勾結し連山、陽山、連縣を陥れたるは梧州に進攻し來れる廣東軍を牽制し一面江西省の北軍と聯絡する計畫なり、蓋し陸榮廷、陳炯明は江西より援軍を出すべしとの北京當局の言を誤信し居たるものなり然るに連陽は廣西軍の手に入りたるも江西よりは一兵をも出さず廣東の有力なる軍隊は續々繰り出されて各縣を收復するより沈は日に窮し遂に廣東大總統孫文に對し今次森林、柳州、平樂、難達人民及び部下將卒の希望を容れ救往軍總司令に就職し陸榮廷と關係脫離を宣言したるを告げ且つ今後廣東軍と一致の行動を執るべければ孫文より陳炯明に停戰を命令し懷集信都縣の廣東軍を西江上流に進めらるるに會はるは桂林、柳州に達するに南寧には余は桂林、柳州の電報を寄せ其の駐屯地なる賀縣を撤退したり、而して桂林駐屯の廣西軍司令秦步も獨立を宣言するに至りたるより桂林は十五日全く廣東軍に占領されたり、此外葉舉、劉達慶等の部將も自治を實行すべく陸榮廷との關係を脫離せりと廣東政府に打電したるも廣東側は之を以て彼

等が敗退したる結果休養を得んとすの策なりとして追撃を繼續し、鉤廉高雷方面の占領も廣東軍優勢となり廣西軍の占領せる地方は廉州のみなりたるも程無く逐ひ拂はれ漳州其他西部戰線より退却せる廣西軍が陳炯明の指揮の下に死守せんことを貴縣も遂に二十日廣東軍に占領され形勢の急變により南寧の陸榮廷は十六日國務院に打電し沈鴻英が獨立したるより廣西の事は益紛糾す部下を糾合すれば城を背にして一戰すべからざるにあらずるも唯だ廣東の縣亂を戡定し統一を保持するの初旨は違反するを免れず地方をして應酬せしむるのみなるは實に忍びざる所なれば即日職を解き以て郷國に謝せんぞ欲す此より後廣西の事は沈鴻英より責を負ふべし敢て此の心腹に鑑鑒を蒙らんと欲し又別に新總理に對して來る二十二日滇越鐵道にて安南に赴き一二ヶ月後上海に至るべしと打電せり又陸榮廷は十九日附にて上海各支那新聞に大要左の如き通電を寄せたり

民國以來茲絶へず余は悉く軍寄を負ふた茲に十載、國家を前提とし人民の幸福の爲めに努力し來りたるが近來年老ひ疾多く久しく引退を思ひ居たるも海内紛争の絶無無き爲め其志を遂ぐる能はざりき今や民意は自治に趨き廣西省は議會にて自治を宣言し實行準備を急ぎ居たる時適々隣省より侵略し來り戰爭を開けり然るに近く

總司令沈鴻英は自治主張の通電を發したるを以て余は之に賛同し沈等に本省の治安を任せ民治發揮の日を以て武人を用を解くの時とし今後余は兵柄を解除し林泉に引退し一切軍民各政に與聞せず藉つて衰病の軀を休む謹んで此に宣言す

太平洋會議問題

準備に多忙の支那
日本に關係の論調

駐英支那公使顧維鈞は最近北京政府に電報を寄せ太平洋會議と日英同盟とは全然別物なり太平洋會議は專ら日英同盟の爲めに召集するものにあらず同盟の打消しを期するが如きは太りに誤りなり但列國は既に支那の參會を許したるを以て當に提案して支那の主權を妨害する文句の取消を力爭せざるべからずと北京政府に打電せり

又た華盛頓の支那人(支那公使施肇基)より北京に達したる電報によれば太平洋會議は共和黨が民主黨の國際聯盟に對する主張の失敗せるに鑑み一新局面を開かんぞ欲せるに米諸國も均しく米國と一致し英佛も又別に異議無く日本が同會議の趣旨を問ひ合はれたるに對しハーゲンダグ大電し支那は太平洋にありて最古の國統領は回答を承諾せり支那の代表及び隨員は學望優れたる者を選ぶべし然すれば日英同盟によりて受くる束縛を此會議にて解脱するを得べしといへり

日清汽船株式會社 上海支店 三菱公司 三礦物分析所

得ず支那の内憂外患は立ちに終を告ぐべし列國が歐戰の疲弊を支那に於て醫すべしと言ふも苟も政治的意味を有するに於ては競争の結果の至る

而して在野の澁澤氏等實業界人物も又ウエルサイユ平和會議に於て決したる事は之を太平洋會議に於て再議すべからず、と主張せり、米國の所

暗い警告を加へたり
尙は中華民國學生聯合會總會は太
平洋會議への支那代表に就き過日左
の如き通電を各省各團體及び各新聞

ケルンは女佛を携へ烏里雅蘇台に赴き、車臣汗王はウンゲルンと關係最も親密かりし爲め部下の爲め殺され尸を兇魯倫河畔に暴られたりとの報告達

▲露國新黨庫倫占領

ルンは女佛を携へ鳥里雅蘇台に赴
 臣臣汗王はウンゲルンと關係最も
 かりし爲め部下の爲め殺され尸を
 魯倫河畔に暴されたりとの報告達
 國の極東軍は七月六日庫倫を占領し
 又た滿洲里よりの報告によれば露
 相して因應すべし」と告げたり

又た滿洲里よりの報告によれば露國の極東軍は七月六日庫倫を占領し

北鐵道

たるが満洲里のチタ政府代表は支那政府が軍隊を派遣し同地の占領を引継がんと希望する旨の照會ありたるを以て國務院及び陸軍省は吉林黑龍江兩省督軍に打電し一應取調べの上處置ありたしと申し向けたる、又他の満洲里發電に曰く六日極東軍は庫倫を占領したるが巴龍部の死者三千三百餘名にして極東軍は略駝馬四千餘頭を捕獲せり、巴龍は桑貝子、海拉爾に敗退せり、チタ政府は支那政府に庫倫の引継ぎを求むる爲め代表を北京に向はしめたり、支那政府はチタ支那領事沈崇勳に對しチタ政府に對し哈克圖を支那軍隊に引繼がんとことを交渉するやう訓電せり、而して其後張作霖は外蒙古親征の期日を八月一日に改むるの説ありたるが北京政府は之を以て督促の電報を發し、知多軍は既に進んで庫倫を侵しウラグルを討伐せり勝負の何れに屬するに論無く庫倫は恐らく我が有にあらざるべし貴巡閱使にして主權を放棄するに忍びずとせば至急出征の途に上られたしと云へり、

過日の奉天に於ける軍事會議及び蒙古王會議に於て決定せる張作霖の第一征蒙は張使親しく戰線に臨み自ら指揮を行ふ飛行機十四台機關銃百二十挺射砲八十門を携帯し精銳の騎兵六千人を率ゐるに意に黨派を攻め更に追撃して一鼓敵を破り蒙人として張使軍隊より降り神勇無敵なりと知らし我に順はしむ

第二、親征の當初先づ蒙古に對して宣言し奉軍の征蒙を宣示す是れ敢て蒙古人に對し討伐を行ふに非ず蒙古を擾亂する露匪を驅逐せんとするに過ぎず又露黨に倚賴し蒙古を擾亂する巨魁をして罪を畏るゝの心を生じ内鬨の意を惹起せしむ

第三、蒙古王公は宗教及私誼を以て誠意を披瀝し勸導を行ひて祖國に背叛し露黨に倚賴せず又軍の精銳に敵す可からざるを知らしむ

第四、征蒙と同時に内蒙の巡視を爲し分區を酌量して行省を改建し以て根基を固め煽惑を免れしむ

第五、張使到蒙後亂に加はざりし各王公に對しては政府に請ひて異數の殊恩及優美の褒揚を加ふ可く黨亂の巨魁及之に關係の嫌疑者及政府派遣の征蒙官吏中妄りに權威を振ひ蒙民を虐待し全蒙人民の憤恨する者に對しては嚴重に逮捕して處分す

右の飛行機携帶に就き北京駐紮英國公使は奉天軍前に南苑より取去れる數臺の飛行機の奉天停車場に存在せるものを蒙古討伐の爲め携行せんとの事なるが此事は軍事に關係あり英支兩國の契約に據れば軍用に移すを得ずとの規定あるを以て速に阻止せられたり北京政府に抗議したるを以て政府は藩矩檻に其の處置方を命じたり、之れ張作霖に取りて打擊たるを失はず、尙は二十日北京發東方電報は報じて曰く「昨夕のダル通信は十八日チタ發電報なり」と庫倫に於ては十日革命政府正式成立を宣言し政權を握り總理以下閣員發表せられたりと報せり

十年公債の發行

本借款の還本期一年延長は前例を以て一年と爲したるのみにて近き設置せる可き外債整理委員會に於て適當なる辦法の案出さるゝに於ては或は數ヶ月、半々年にして本借款整理の解決を見るに到る可し

と語り暗に成算懸々たるものあるが如き態度を示したる事あり即ち還本期を一年期したりとあるも其間還本當なる對策を講ずるに非ざれば利子支拂にすら全く不可能なる今日の財政状態に於て再び亦同様な利子本借款繰入れ及還本延期の變則的辦法を繰返さざる可からず當時寺内内閣を以て對支政策を一變したる民國七年以後我對支借款額の鉅額に上り同年中所謂西原借款と稱されたる六大借款は

電信借款二千萬元、吉會借款一千萬元、吉黑鐵林借款三千萬元、參戰借款二千萬元、齊順高徐鐵道借款二千萬元、滿蒙鐵道借款二千萬元

合計一億二千萬にして右以外各種十借款を合し昨九年度迄に於て總額實は一億七千八百萬元に達し列國の借款額に比し遙に高率にして之が利率は五厘以上九厘迄ありて各等々のみを以てして已に四百萬元の積息を來したるものなるを以て之を全借款より推す時は支那政府の當然支拂はざる可からざる可し財政事は尠少なき鉅額に上る可し財政部事務が外債整理委員會を設置し當代の官民財政家を網羅し積極的に協議攻究の歩を進めて速に之が整理解決を計らんとする亦當然なりと謂ふ可く寧ろ其運きを恨みざるものあり

而して最近政府側よりの確信なりとして傳ふる所に依れば政府は藩滯政務代理の提議を容れ内外債整理半或は三分の二を引受く可しとの諒

に見起して近く三千萬の十年度新公債を募集せんとする意圖を有すといふ、之が内容は未だ詳かならざるも還本還息の担保品として左の四項の收入を充當するものなりと

一、崇文門稅收每年一百二十萬元を提出す

二、津浦鐵道貨捐局稅收每年一百四十萬元を提出す

三、印花稅稅收每年一百萬元を提出す

四、交通部郵政餘利項下每年四十萬元を提出す

右合計四百萬元の確收を以て担保とせんとするに於て政府側の報道に依れば北京天津上海漢口等各地銀行界は右公債基金を以て充分に信用し得べきものとなし市場に好況を與へ居れりと稱し居れるが這是潘次長の所謂寺内借款還本速行解決策の一法に非ざるが果して然りとせば其目的内外債整理に起見せりとせば或は謂ふが如き解決の曙光を遠からず認め得べきなりと觀測されたり而して右の藩滯政務代理に由り金劃されたる十年八厘公債は十六日の常例閣議に於て完全に通過し之が發行に關しては近日中の大總統明令を以て發表せるに決したるが該公債の内容略は同じきも稍や之に優越せる特點を有せりと云ふ即ち左の如し

一、專ら内外債の整理に充當す

二、四項担保品(前記の如し)は孰れも他種債務關係無く且つ最も確實なる收入なり

三、公債基金處を特設して專ら還本付息の事宜に膺らしむ

右の如くにして過日藩滯政務代理宅に於ける會合に藩滯銀行に張督辦局總裁の説明に満足し銀行公會代表は即時受諾を約し而も同公會は發行額の一重役 梁士詒 胡鈞

解を得たりと謂ひ發行前の各市場に於ける人氣は從來に無き好況を示し居れりと云ふ、斯くて古發行目的が全然費地に流用せず専ら焦眉の急に迫られ居る内外債の整理にあり向主として國家の信用を保持すべき外債の還本及び利息支拂の整理に使用すべきなりとあれば一面中佛銀行停兌問題に關聯し紙幣發行權の統一と國家銀行とせしめんとの計劃の政府部内に於て着々進行しつつある折柄假令一部の反對を受く可しとするも必ずや相當の成功を收む可きなりと觀測され居れり而して紙幣發行權の統一が其反面に於て所謂舊交通系一統の致命的大打撃にして或は遂に絶滅の已む無き結果を招來すべきや否や計る可からず舊交通系が如何に現在財界に跋扈して以て財權を壟斷しつゝあるや左記同系銀行勢力を一見して明瞭なるものあるべし

一、交通銀行 資本金一千萬兩 實收 七百萬兩

重役 梁士詒 周自齊

二、金城銀行 資本金五百萬兩 實收 三百五十萬兩

重役 梁士詒 周自齊

三、新華貯蓄銀行 資本金五百萬兩 實收 二百二十萬兩

總經理 周作民

重役 梁士詒 周自齊 葉恭綽 胡鈞

一、五族商業銀行 資本金百萬元 實收五十萬兩

重役 梁士詒 周自齊

一、北洋保商銀行 資本金六百萬元 實收三百萬元

重役 梁士詒 周自齊

一、大生銀行 資本金二百萬元 實收一百萬元

重役 梁士詒 周自齊

上海廣東路九號

株式三菱銀行

支店 東京 九之内 深川 日本橋 大阪 中ノ島船場 神戸 京町 名古屋 倫敦 紐育

電話 支店 中二九六 營業室 中二九六 辦事部 中三三三 中三三三

資本金五千萬圓

拂込済參千萬圓

支店 東京 大原 天津 漢口 大連 青島 孟買 甲各府 紐育 上海 香港 倫敦 紐育

株式三商江

號五十五路川四北海上

電話 支店 中二九六 營業室 中二九六 辦事部 中三三三 中三三三

取扱品 棉花 綿糸 生布

本店 大原

支店 東京 大原 天津 漢口 大連 青島 孟買 甲各府 紐育 上海 香港 倫敦 紐育

株式三商江

號五十五路川四北海上

電話 支店 中二九六 營業室 中二九六 辦事部 中三三三 中三三三

孫叔姪共其產となる、假に高齡の主翁があつて其子孫曾玄其に數十人に達すことば其主翁一人の關係に因て此等數十人の家族者は各々其私產を所有することが出来ない故に從來親ある間は私財を許さず云ふ制度即ち其產制度なるものは其子女の權利の主體たるべきを認めざるもの、其子女の人格を認めざるもの、附屬品視してゐるのだ、今日人権昌明され、人民既に國家に對して私財あるを得る以上、父母に對して私財を有し得るは固より當然である、或る人は斯う云ふ、其產は實に友愛に基くもの、乍併友愛が此其產に由て博し得るものだらうか、支那の大家庭には毎日争が起つてゐる、一日として騒がぬ日とてない、表面親睦なる同居と云ふも實際は交争相嫉の家庭である、甚しきに至りては親子の肉身を以てして荷路傍の人を視るが如きがある、斯くの如き家庭に於て友愛を求め得らるゝあらうか、若し分産せしむるに此様な陋惡なる現象を呈するに至らないであらう

(三)

主婚問題、婚姻は夫婦終身幸福の繫る大事で男女二人自身の問題である、固より傍人の代謀すべからざるもので父母を以てする之を主持することの出来ない事だ、父母が子女婚姻の代謀に色々の弊害がある

一夫婦の不睦、從來父母主婚の爲に夫婦をして怨偶多からしめ佳耦少からしめたる例は極めて多い、哀簡齋の詩に曰く

王侯將相成功易 名士傾城遇合難
父母の主婚に由る怨毒を看るに足る、或る人曰く父母誰れか其子女を愛せざらん、子女の爲に一良配を擇ぶに父母の主婚は之を不可と

謂ふ可らずと、乍併實際に於て父母は其子女を愛するが故に其擇ぶ所常に得て正當を缺く、常に得て不公平である、譬へば癡子を持て親が才貌雙絶の美女を迎へんとするが如き夫れである、此癡子と此美女との二人の性情が果して能く相合ふであらうか、此二人の間に果して能く愛情が湧くであらうか又庸愚なる娘の爲に品學優秀なる婿を擇ぶが如き、果して此二人の精神海に満足を与へ得るであらうか、平常の交友すら尚且つ互に其才性の相合を求めて始めて親しむのではないか、況や性相異なる可らざる夫婦の間に於て才性相異る者を強いて撮合せしむるが如きは到底一年逾りなき愛を繋ぎ得るものではない、故に父母の主婚は其愛子の點より反て才性相異る配偶を無理に強ふの弊があつて、唯に家庭の冤孽たるのみならず且つ此姻の神聖を汚濁するものだ、さう悲慘なる生涯に泣く者世間實に其例が多い、配擇既に非耦ならば夫婦の閑房睦しからざる爲め遂に室外に其情を移さざる能はざるに至り、於是女の淫奔となり、男の游蕩となり、家庭の幸福を摧殘して社會の幸福を破壊する、其弊や真に堪へざるものがある

父母の主婚には時に不仁道の事がある、下流社會の人が其娘を以て販賣品とするの例多きは夫れである、袁子才邑宰たる時曾て詩に巧みな才媛があつた、此佳人は父に強いられて一俗商に嫁した、其後此女は其室に安する能はずして遂に私奔し、捕へられて縣署に送られた時、其女は一詩を縣令子才に呈した、詩に曰く

五雲深處素馨花 誠入淮西賈客家
得遇江州白司馬 敢將哀怨訴琵琶
此時看見たる才子は斯く其離離を命じた、斯くの如き無道なる父母の下に主婚が行はるゝに過は、怨み綿々人生の幸福は皆破壞されて了はねばならぬ、此様な悲しき程あるか知れぬ女子が吾等は何年男女將來の苦痛を除かんが爲に斯くの如き主婚の弊を打破せねばならぬ

二生計上の關係、無識なる父母は早く良い嫁善い婿を得一日も早く孫の顔を看たに其子の生計上能く獨立し得るや否や、將來其生活が能く維持され得るや否やを顧及せず、貿々然として早婚を主理する、早婚なれば生育自ら繁多にして諸費日に増加し、遂に家庭を困難に陥らしめ、斯くの如き例は實際に多い、若し結婚を自由ならしむれば其子妻を迎へんとする時必らず生計の充足を待ち、結婚能力あるを待ち始めて之を行ひ、父母主婚の如く遽に妻を迎へ忽ちにして生活困難を來すが如き結果を生ずるに至らない、自由結婚は自己が必らず經濟上の責任を負ふ

三人道問題、父母主婚の下に父母が其子女を禮物視する者が、即ち權貴者に歡を結ばんが爲に其寵愛を求むべく、子女を貴族に贈て婚を結ぶ、此例は支那に極めて多い此等の父母は全く子女の人格を蔑視せるもので世道人心に極めて深い關係がある、更に甚しき是指腹爲婚即ち未だ生れざる子女の結婚の豫約である、其將來生まれる子女がメッカチであるか或はビッソであるかも判らない、これに至ては眞に人道なきものである司法に待つべきか

馬溫公は嘗て指腹爲婚を痛論して斯う云つた

及其長成、或不肖無賴、或身有惡疾、或身凍餒、或喪服相仍、或寇遊遠方、遂至棄信違約、速獄致訟者多矣

子女數歳にして父母が許婚するが如きも其弊亦指腹と同様である四子女發展の阻誤、父母の主權は輒もすれば早婚に趨り、努力從學の貴き時間之が爲に廢されて終生の發展を誤婚者の多きは嘆すべき事だ、自由結婚は其人が經、的責任を負ふが故に學業未だ成らざる時は敢て結婚せざるを以て室家の爲に其累を受けない、年頃の子女を持つ父母が動もすれば其思行上の誤らあらんを心配し務めて早く結婚させる者もある、實際に於て青年子女は存外不名譽なる性的行爲が尠くない、北里花界の遊客を觀るに其十中八九は成婚男子で未婚者は僅に十中一二あるに過ぎない

之に據て之を觀るに父母の主婚は百弊ありて一利もない、今日行はるゝ主婚は決して支那の古制になかつた、舜は告げずして娶り、孟子は反て其孝を稱した、詩經にも斯う載てゐる

娶妻如之何、必告父母
父母の主婚は古昔何人も之を主張しなかつた、自由結婚は無恥だと云ふ人がある、結婚は極めて神聖莊嚴な事で畢生の幸福と苦痛の泉源である、斯くの如き人生の最大重要問題を自己が解決せずして抑も誰人の解決に待つべきか

(未完)

合 名 會 社
店 支 海 上 店 商 木 鈴
號 三 路 江 九
中 中 中
三 三 三
三 三 三
九 九 九
二 三 四
五 番 番 番
地 番 十 通 岸 海 市 戶 神 店 本

中華滙業銀行
爲替、預金、貸付其他一般銀行業務精々勉強可仕候付御引立の程奉願上候
電話(支店)人席中一九四六
番號(一般營業部)中一九四六
爲替取組先
東京、大阪、橫濱、神戶、
門司、長崎、京都、奉天、
大連、北京、天津、青島、
漢口、九江、福州、廈門、
香港、新嘉坡、孟買、倫敦、
上海、紐約、其他支那各地

TH
堀井騰寫堂
上海河南路七七、七八
電話(中央)參參貳〇
本店 東京
支店 漢口、天津、京城

印刷、製本及紙器製造
Shanghai Press, Ltd.
社 會 式 株 刷 印 海 上
號 三 十 三 路 而 克 司 赫
〇 二 一 五 九 六
電話 北 話 二 〇 一 五 九 六

は當然の結果として競争の有様なる
より家屋土地を以て買収する家
賃に及ばず共同租界及租界の一部
の家主は家賃を引上げんとする説
あるに至りて近時上海在籍資金
の傾向に加へて此種諸會社の振
需の爲め上海金融市場逼迫の状態
を呈するに至り、旁々來る秋仲節
運くも年末までは暗澹たる形勢を
招致せんも知るべからざる、されど
十六日發北京電報に據れば農商部
布、上海雜糧油餅の交易所に鑑札を
發行し此等と同種雜糧油餅の交易所
の旨の布告を發したりと云へば此
等の一掃を見るも近からん
某機關の十八日接する農商部より
の通告左の如し
交易所法は本部公布せるがあら
ゆる各種の交易所は商業金融に重
要の關係あり現在上海一區に設く
所の各交易所にして本部が許可
せるものは上海証券物品交易所、
中國製麵粉交易所、上海華商雜糧油餅
交易所、上海華商棉紗交易所、上海
紗布交易所の六ヶ處にして均しく
法に依つて呈請し本部は調査の結果
條例と相符合せるを以て之を許可
したり交易所の營業種類は自前一
定の界限あり並びに物品の性質の
交易所の交易に合ふや否やを論ぜ
ずべきにあらざるに上海區域に設
内に金業、紗綢等の交易所が本
部に呈請し目下審査中にある外其
の餘の法に據つて呈請せるもの
もが籌備處を設立し廣告を掲げ
居れるが其中に端を藉つて株を
募集し漁利を私圖する者無きを保
し難く甚だしきは且つ巧みに名目
を立て觀聽を惑惑し直ちに一種欺
騙の不法行為に係るものあり本部
は商業を保護する爲め特に此通令
して流弊を行ひ以て金融を維持
以て處理すべし云々

●獨逸財産還附
上海許交渉員は王江蘇省長より左
の如き訓令を受けたり北京管理種財
產事務局八日附の電報によれば現在
獨逸協約は已に互換公布を經らる
る獨逸人民の財産は不日發還を開始
する、を以て各該管官廳に對し原籍
人暨同土原給の收條清單に按照し
更に逐一査照し復査清單二分を造り
一分を事務局に送り豫備に資して確
實に昭かにするやう訓令されたし以
對外に屬し信用の關する所なるを以
て迅速に照辦されたとあり此後承
知あるべし

●中法銀行停業
●支那商人の損失
上海中法實業銀行停業後同銀行の
紙幣は支那銀行團にて兌換し居る
が支那商人の預金は目下清理法を講
せられつゝあり而して上海商人は佛
元二委員が上海に派遣されたより
在の上海廣東人等は保護軍使に對し
右の彈藥を何れへも運送せず上海に
貯存し置くこととの保證を得たり廣東
人各團體の代表者陳炳謙、湯節之等
十數人は過日二委員を訪問し二委員
は今回彈藥受取りは廣西に送るが爲
め云々す蒙古討伐に用ゆる爲めなり
と云へるも代表者は人民が爲めなり
の絶對無きに苦しみ疲憊し盡し居る此
の際何れの方面へも運送すべからず
と説き一方上海廣東公所、粵僑商業
聯合會は此彈藥を他地方へ運送せし
められ然るに姚上海關監督は十六
日北京稅務處より上海關監督に對し
差押へたる彈藥は陸軍部より部員孫
伯元歐陽壽山を上海に派し之を引取
り天津に運り蒙古討伐に用ゆるこ
ととなり孫等は陸軍部の護照を携へ
て上海に赴きたるを以て姚監督が之
を如何に處するが未だ不明なり
又之れに對し松滬護軍使何豐林は
廣慶公所に對し左の如き書面を發せ
り

●小川丸彈藥問題
●廣東の反對
●今尙海關に保留
小川丸の積載し來る廣西へ供給
する等なりし彈藥は上海海關倉庫に
收めあるが北京政府は何松滬護軍使
に其の解放を打電し來り又た彈藥受
取りの爲め政府より歐陽壽山、孫伯
元二委員が上海に派遣されたより
在の上海廣東人等は保護軍使に對し
右の彈藥を何れへも運送せず上海に
貯存し置くこととの保證を得たり廣東
人各團體の代表者陳炳謙、湯節之等
十數人は過日二委員を訪問し二委員
は今回彈藥受取りは廣西に送るが爲
め云々す蒙古討伐に用ゆる爲めなり
と云へるも代表者は人民が爲めなり
の絶對無きに苦しみ疲憊し盡し居る此
の際何れの方面へも運送すべからず
と説き一方上海廣東公所、粵僑商業
聯合會は此彈藥を他地方へ運送せし
められ然るに姚上海關監督は十六
日北京稅務處より上海關監督に對し
差押へたる彈藥は陸軍部より部員孫
伯元歐陽壽山を上海に派し之を引取
り天津に運り蒙古討伐に用ゆるこ
ととなり孫等は陸軍部の護照を携へ
て上海に赴きたるを以て姚監督が之
を如何に處するが未だ不明なり
又之れに對し松滬護軍使何豐林は
廣慶公所に對し左の如き書面を發せ
り

●廣東軍十三日雷州を回復せりととの報あり
●露支通商條約草案改訂せられて二十五個
條とす
●征蒙軍急々出發を開始
●宣昌鎮軍團代表は湖北軍に對し支那軍陳宜
宜昌通過の場合の通知文を要求す
●開議にて太平洋會議席代表を頗外交長顧
維鈞及唐在禮の三氏を推薦す
●英公使新陳に航空借款の利息を催促す
七月十九日 (六)
●劉震霖は沈鴻英と協力し十五日桂林を占領せ
りとの報あり
●英國公使外交部に向て征蒙軍が飛行機を使用
するを抗議す
●天津總領事チエックスは就任の旨通知を發
す
●勸業林總公司を組織し王督軍に百萬元の株金
引受方を勸誘し王承諾す
●關稅直上げに關し各國公使は本國の調子を俟
ちて回答する旨外交部に答復す
●張作霖征蒙軍に對し宣戰式を行ふ
●陸榮廷其子裕光に倉庫八十萬元を爲替し家
族を携へ安南に赴くべしとの報傳はる
七月二十日 (水)
●庫倫に日革命政府正式成立を宣言し政權を
振興し總理以下閣員發表されたりとの報あり
●山東省議會は鐵道警察監督所に日本教習聘用
に反對す
●政府は太平洋會議が關係重大なるより各省に
通告を發し代表を派して討論せしめんとす
●陸榮廷は二十二日廣西鐵路にて安南に赴き一
二ヶ月して上海に至るべしと新總理に報告す
七月二十一日 (木)
●太平洋會議代表は新自ら出馬の意あり右は廣
西關稅損失の爲めなり
●關稅に對し外債に對しメモノフ案が如何に
處置せんとするかと六個條に亘つて質問を發
す
●張作霖華南にして關內奉軍總司令を兼代する
機運あり
●廣東軍は二十日貴陽を占領せり黔陽も攻陷し
たりとの報あり
●柳州駐屯軍司令官賀良昭は十六日付を以て
病氣を以て辭職を發す
●陸榮廷南寧に退けりと
●關議にて外交部參事力作謙を改馬全權公使に
任命の件通過
●章宗祥、劉達慶自治を宣言したるも廣東軍尙
は追擊中なり

●東亞興業株式會社
●上海出張所
●資本金 貳千萬圓
●各種事業ノ調査設計
●及引受各種事業ニ對
●スル直接間接投資
●支店及出張所
●漢口、九江、廣東、香港、
●臺北、京城、
●大阪、東京、
●上海博物院路十八號
●株式會社 伊藤商行
●電話 北一五九〇
●北二三〇九
●營業種目
●葉煙草、洋紙、雜貨、其他一般
●輸出入業埃及メロコニア煙草
●會社代理店
●諸藥品、織機
●絹綿布、雜貨
●輸出入貿易
●上海河南路八號
●株式會社 東亞公司
●電話中央 一七三四
●四一二六

●日本棉花株式會社
●上海支店
●營業科目 棉花、綿絲、品綿製生絲
●大坂北區中之島
●貳丁目十番地
●支店及出張所
●大坂船場、名古屋、東京、橫濱、
●神戸、大連、營口、鐵嶺、開原、
●長春、哈爾濱、上海、漢口、天津
●青島、香港、孟買、甲谷陀、蘭貢
●カラチ、紐育、堡部、シヤトル、
●プニノスアイレス、佛國アール
●大坂船場、名古屋、東京、橫濱、
●神戸、大連、營口、鐵嶺、開原、
●長春、哈爾濱、上海、漢口、天津
●青島、香港、孟買、甲谷陀、蘭貢
●カラチ、紐育、堡部、シヤトル、
●プニノスアイレス、佛國アール

日華紡織株式會社

事務所—上海四川路五五號

電話 中四二五九九
中二四九

工場—浦東

電話 中一八九八五
中五七五

勞務生路建築工場

電話 四一九六七



申合資會社
上海江西路五號
電話 三〇〇九

海運業
船舶代理
買賣仲立
一般輸出入

營業科目

東華紡績株式會社

事務所 上海漢口路A九號

工場 上海華德路八號

電話 東三五四番

線通交捷最絡聯亞歐

◎急行列車ハ最新式ノ一、二等寢臺車及食堂車ヲ聯結致居候

○大連長春間急行

上リ	下リ
長春發 月、木、金、曜、日	大連發 月、木、金、曜、日
○滿鮮直通(長春間)	○滿鮮直通(大連間)
安東發 月、木、金、曜、日	大連發 月、木、金、曜、日
長春發 月、木、金、曜、日	大連發 月、木、金、曜、日
奉天發 月、木、金、曜、日	大連發 月、木、金、曜、日
釜山發 月、木、金、曜、日	大連發 月、木、金、曜、日

注意：(一)臨時付シタル日ハ運轉ス
(二)臨時付シタル日ハ運轉ス

◎長春大連間急行列車

上リ	下リ
長春發 月、木、金、曜、日	大連發 月、木、金、曜、日
○滿鮮直通(長春間)	○滿鮮直通(大連間)
安東發 月、木、金、曜、日	大連發 月、木、金、曜、日
長春發 月、木、金、曜、日	大連發 月、木、金、曜、日
奉天發 月、木、金、曜、日	大連發 月、木、金、曜、日
釜山發 月、木、金、曜、日	大連發 月、木、金、曜、日

大連上海航路

使用船舶 神戶丸
開船共船 內航電信局アリ
大連發 月、木、金、曜、日
上海發 月、木、金、曜、日
木、月曜日午前
上海大連共機 機體緊留
速力 神戶丸九十九海里航速時間四十一時間
電報略號(AINSEN)

撫順炭

滿洲內地ノ諸都市 大連、營口、旅順、安東、京城、天津、龍口、芝罘、青島、上海、香港、廣東、新嘉坡、馬尼刺、南洋諸島、打狗、浦鹽、其地東洋諸港到ル處ニ販賣ス

鐵道旅館 ヤマートホテル

大連、旅順、奉天、長春ニアリ
設備完全 食物精選 大連市外星ヶ浦ニハ海岸はてる

亞細亞火油公司

大連、旅順、奉天、長春ニアリ
設備完全 食物精選 大連市外星ヶ浦ニハ海岸はてる

社會式株道鐵洲滿南

町樂有區町麴市京東社支〇 町園公市連大社本〇

(MANTETSU) 號署報電 (番九一二) 連大金貯營振

仁丹

活動に仁丹
食後に仁丹
煙草に仁丹

最も大なる動地の後にも最も大なる快癒あり 西醫

仁丹

消化と
毒け

フリヤント電球

電球工事設計事務所
博利安電料公司
電話 中央一〇七

辛酉公司

和洋家具類
室内裝飾品類
書畫骨董類
諸物買賣仲次
電機器具及工事

右十數年の經驗自信に依り大方の貴客に應ず
上海閘行路廿一及廿二號
上海便利社

山口商店

營業 浙江產鑒石採掘販賣
科目 一般輸入入架
上海四川路A八十八號
電話 北四九五九

北福洋行

營業科目
化學用玻璃器、醫藥用瓶其他、玻璃料器一切製造販賣其他一般輸出入業

上海廣東路三十六號
電話 二九八三番

國產獎勵

品名	賞額
朝日	貳萬拾三仙
白梅	拾萬八千仙
サシキ	八拾四仙
アヤメ	六拾五仙
ライオン	五拾六仙
五五五	五拾七仙
五五五	五拾七仙

本紙定價(前金)

部	金額
一	金十五錢
二	金十五錢
三	金十五錢
四	金十五錢
五	金十五錢
六	金十五錢
七	金十五錢
八	金十五錢
九	金十五錢
十	金十五錢

廣告料

本紙廣告料の料金は刊行の多少機微期間の長短に依り特に御相談可致候間御用の方は此書又は電話北二八五七にて御一報様下候

發行所

上海 崑山路八八號
電話 北二八五七
上海 崑山路八八號
電話 北二八五七
上海 崑山路八八號
電話 北二八五七

東亞煙公司

特約店 松尾洋行
電話 北三〇五三番
山口商店
電話 北四九五九番

國產獎勵

品名	賞額
朝日	貳萬拾三仙
白梅	拾萬八千仙
サシキ	八拾四仙
アヤメ	六拾五仙
ライオン	五拾六仙
五五五	五拾七仙
五五五	五拾七仙